

## 気仙沼市立病院における経営改善施策の取組状況について

## (1) 収入増加施策の取組状況

大項目	中項目	取組内容	詳細	成果及び成果見込み
収入増加	目標管理	各病棟・各部門ごとの目標管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>R元年度下期から、各病棟・各診療科・各部門ごとに目標管理を行う指標と目標数値を設定して、毎月診療管理会議にてモニタリングを行っております</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Covid-19の影響により、昨年度と比較して入院患者数は減少しているものの、常に目標患者数を意識した運営が出来ており、10月以降の入院患者数は昨年度平均と同水準並みに回復しています</li> <li>薬剤科等複数部門が目標達成をしており、医療の質の向上と収益確保に貢献をしています</li> </ul>
	施設基準の届出	急性期一般入院料1の届出	<ul style="list-style-type: none"> <li>急性期一般入院料4の上位基準である急性期一般入院料1を取得しました</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院料4から入院料1に上がったことにより、1床当たりの単価が2,100円増となっております(患者数:1日220名で試算)</li> <li>また、急性期一般入院料1の算定実績を3か月間達成したため、急性期一般入院料2へ変更も可能となっております</li> </ul>
		地域医療体制確保加算の届出	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度診療報酬改定で新設された地域医療体制確保加算の届出を行っております</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度の救急車等受け入れ実績が2,000件を超えているため届出ができております</li> <li>当該加算により約2,340万円/年の増収見込みとなっております</li> </ul>
		連携充実加算の届出	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度診療報酬改定で新設された連携充実加算の届出を行っております</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出後、約80件/月の算定実績となっており、約150万円/年の増収見込みとなっております</li> </ul>
	指導料	退院時リハビリテーション指導料の算定件数増加	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅に戻られる患者様に対して、在宅復帰後の注意点などを指導する退院時リハビリテーション指導料の算定件数増加に取り組んでいます</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組を開始した10月以降は約180件/月の算定実績となっており、約500万円/年の増収見込みとなっております</li> </ul>

## (2) 費用改善施策の取組状況

大項目	中項目	取組内容	詳細	成果及び成果見込み
費用改善	委託費用削減	給食調理業務委託の委託費用削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年4月1日の契約更新に向け、他病院の委託費用を分析し、入札に臨みました</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の事業者の入札参加による価格競争が奏功し、現行契約との税抜き比較で、年額で1,608万円、契約期間3年間で4,824万円の削減が図れることになりました</li> </ul>
		医療機器保守管理委託の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射線機器の保守業務について、令和2年4月、従前の個別契約から包括かつ長期継続契約を締結しました</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現行契約と従前契約の委託料(税抜)を比較し、年額で約1,700万円、契約期間3年間で約5,100万円の削減が図れました</li> </ul>
		検査業務委託(FMS方式)の委託費用削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託費の高騰原因を分析し、対策について院長・副院長を中心に院内で周知・徹底をしています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生化学検査 I まるめ分の検査に対するDOオーダーの見直しにより、1月当たりの利益が20万円増加しており、利益率が改善傾向にあります</li> </ul>
		清掃業務委託の委託費用削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託費の高騰原因を分析し、総務課管財係にて、委託業者との価格交渉や次回更新に向けた準備を行っています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の価格交渉等の取組により成果を期待しています</li> </ul>
	材料費削減	診療材料ベンチマークシステムの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度からベンチマークシステムを活用し、病院共通で使用する診療材料を標準品に切り替えることにより、診療材料費の削減に努めています</li> <li>また、当院の購入価格と全国平均価格との差額が大きい品目についても、医療材料管理委員会WGにおいて価格交渉を行っています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年8月から標準品の展示会を開催し、11月から病院全体で使用する診療材料を標準品に切り替え、年額換算で574万円程度の削減が図れる見込みです</li> </ul>